

2022年3月31日

カーボンニュートラル実現に向けたロードマップとアクションプランの策定について

当行は、2021年12月に公表した「[カーボンニュートラル宣言](#)」を踏まえ、2050年までにカーボンニュートラルを実現するためのロードマップとアクションプランを策定いたしました。

当行の事業活動におけるCO₂排出量を削減していくとともに、お客様・地域との脱炭素化に関するエンゲージメントを充実させ、お客様・地域と一体での取り組みを進めてまいります。当行は、地域金融機関としての役割を積極的に果たし、脱炭素社会の実現を目指します。

【参考：アクションプランの一例】

当行では、CO₂排出量削減に貢献するため、一部店舗に廃油回収スポットを設置し、ご家庭の使用済み天ぷら油を回収しています。

回収された油は環境負荷の少ない良質なバイオディーゼル燃料「リーゼル」として生まれ変わり、地産地消のエネルギーとして地域に還元されます。今後、県内全域の店舗に展開予定です。



(店舗に設置されている「わくわく油田スポット」)



(廃油を回収し、環境負荷の少ないバイオディーゼル燃料として再生)

※ロードマップ及びアクションプランの詳細は以下よりご覧ください。

[カーボンニュートラル実現に向けたロードマップ・アクションプランについて \(PDF\)](#)

【参考：CO₂排出量削減目標】

達成年度	2023年度	2030年度	2050年度
削減目標	2019年度比▲10% (Scope1, 2, 3)	2019年度比▲30% (Scope1, 2, 3)	カーボンニュートラル (Scope1, 2)

※CO₂排出量の対象範囲について

Scope1：自社の燃料使用に伴う直接排出（主にガソリン）

Scope2：他社から供給されたエネルギーの使用に伴う間接排出（主に電気）

Scope3：Scope1, 2 以外の間接排出量

以上

《本件に関するお問い合わせ》
九州フィナンシャルグループ 広報・IR部
担当：村山
電話 096-326-8601/携帯 080-8589-5278